

平成22年第1回

# 三重県議会定例会会議録

( 5 月 17 日 )  
( 第 12 号 )



平成22年第1回

# 三重県議会定例会会議録

## 第12号

○平成22年5月17日（月曜日）

---

### 議事日程（第12号）

平成22年5月17日（月）午前10時開議

- 第1 議案第83号及び議案第84号  
〔提案説明、質疑、委員会付託、委員長報告、討論、採決〕
- 第2 常任委員会の調査事項に関する報告の件
- 第3 請願取り下げの件
- 第4 議員派遣の件
- 第5 常任委員選任の件
- 第6 議会運営委員選任の件
- 第7 特別委員会廃止の件
- 第8 特別委員会設置並びに委員定数の件
- 第9 特別委員選任の件
- 第10 四日市港管理組合議会議員選挙の件
- 第11 議案第85号  
〔採決〕

---

### 会議に付した事件

- 日程第1 議案第83号及び議案第84号
- 日程第2 常任委員会の調査事項に関する報告の件
- 日程第3 請願取り下げの件
- 日程第4 議員派遣の件

日程追加	副議長辞職の件
日程追加	副議長選挙の件
日程第5	常任委員選任の件
日程第6	議会運営委員選任の件
日程第7	特別委員会廃止の件
日程第8	特別委員会設置並びに委員定数の件
日程第9	特別委員選任の件
日程追加	常任委員辞任の件
日程第10	四日市港管理組合議会議員選挙の件
日程第11	議案第85号

---

### 会議に出欠席の議員氏名

出席議員 48名

1	番	長	田	隆	尚
2	番	津	村		衛
3	番	森	野	真	治
4	番	水	谷	正	美
5	番	杉	本	熊	野
6	番	村	林		聡
7	番	小	林	正	人
8	番	奥	野	英	介
9	番	中	川	康	洋
10	番	今	井	智	広
11	番	藤	田	宜	三
12	番	後	藤	健	一
13	番	辻		三	千宣
14	番	笹	井	健	司
15	番	中	村		勝

16	番	稻垣	昭義
17	番	北川	裕之
18	番	服部	富男子
19	番	末松	則子
20	番	中嶋	年規
21	番	竹上	真人
22	番	青木	謙順
23	番	中森	博文
24	番	真弓	俊郎
25	番	館	直人
26	番	日沖	正信
27	番	前田	剛志
28	番	藤田	泰樹
29	番	田中	博博
31	番	前野	和美
32	番	水谷	隆隆
33	番	野田	勇喜雄
34	番	岩田	隆嘉
35	番	貝増	吉郎
36	番	山本	勝勝
37	番	森本	繁史
38	番	吉川	実実
39	番	舟橋	裕幸
40	番	三谷	哲央
41	番	中村	進一
43	番	西塚	宗一郎
44	番	萩野	虔一
45	番	永田	正巳

46	番	山 本	教 和
47	番	西 場	信 行
48	番	中 川	正 美
49	番	萩 原	量 吉
50	番	藤 田	正 美
欠席議員	1名		
30	番	大 野	秀 郎
(51	番	欠	員)
(52	番	欠	員)
(42	番	欠	番)

---

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	大 森	秀 俊
書 記 (事務局次長)	高 沖	秀 宣
書 記 (議事課長)	原 田	孝 夫
書 記 (企画法務課長)	永 田	慎 吾
書 記 (議事課副課長)	米 田	昌 司
書 記 (議事課主査)	坂 井	哲
書 記 (議事課主査)	竹之内	伸 幸

---

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	野 呂	昭 彦
副 知 事	安 田	敏 春
副 知 事	江 畑	賢 治
政 策 部 長	小 林	清 人
総 務 部 長	植 田	隆
政 策 部 理 事	藤 本	和 弘
政策部副部長兼総括室長	竹 内	望

総務部副部長兼総括室長

北 岡 寛 之

総務部総括室長

中 川 弘 巳

総 務 部 室 長

中 田 和 幸

---

午前10時0分開議

## 開 議

○議長（三谷哲央） ただいまから本日の会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（三谷哲央） 日程に入るに先立ち、報告いたします。

議案第83号及び議案第84号が提出されましたので、さきに配付いたしました。

次に、例月出納検査報告2件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり出席を求めました。

以上で報告を終わります。

---

## 追 加 提 出 議 案 件 名

議案第83号 三重県過疎地域における県税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例案

議案第84号 関東・中部・東北自治宝くじ事務協議会規約の一部変更について

---

## 追 加 議 案 審 議

- 議長（三谷哲央） 日程第1、議案第83号及び議案第84号を一括して議題といたします。

## 提 案 説 明

- 議長（三谷哲央） 提出者の説明を求めます。

〔野呂昭彦知事登壇〕

- 知事（野呂昭彦） ただいま上程されました議案について、その概要を説明いたします。

議案第83号は、関係法令の一部改正にかんがみ、県税に係る規定を整備するものです。

議案第84号は、関東・中部・東北自治宝くじ事務協議会規約の一部を変更するものです。

以上をもちまして、提案の説明を終わります。何とぞよろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

- 議長（三谷哲央） 以上で提出者の説明を終わります。

## 休 憩

- 議長（三谷哲央） 議案聴取会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時2分休憩

---

午前10時30分開議

## 開 議

- 議長（三谷哲央） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第83号及び議案第84号の審議を継続いたします。

ただいま議題となっております議案第83号及び議案第84号に関する質疑の通告は受けておりません。

## 議 案 付 託

○議長（三谷哲央） お諮りいたします。本件は、お手元に配付の議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託し、会議規則第36条第1項の規定により、2時間以内に審査を終えるよう期限をつけることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

議 案 付 託 表
-----------

政策総務常任委員会

議案番号	件 名
84	関東・中部・東北自治宝くじ事務協議会規約の一部変更について

予算決算常任委員会

議案番号	件 名
83	三重県過疎地域における県税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例案

---

## 休 憩

○議長（三谷哲央） 常任委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時32分休憩

---

午前11時21分開議

## 開 議

○議長（三谷哲央） 休憩前に引き続き会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（三谷哲央） この際報告いたします。

付託議案の審査報告書が所管の常任委員長から提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

---

### 政策総務常任委員会審査報告書

議案番号	件 名
84	関東・中部・東北自治宝くじ事務協議会規約の一部変更について

本委員会において、上記の議案審査の結果、原案を可決すべきものと決定した。

よって、ここに報告する。

平成22年5月17日

三重県議会議長 三谷 哲央 様

政策総務常任委員長 辻 三千宣

---

### 予算決算常任委員会審査報告書

議案番号	件 名
83	三重県過疎地域における県税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例案

本委員会において、上記の議案審査の結果、原案を可決すべきものと決定した。

よって、ここに報告する。

平成22年5月17日

三重県議会議長 三谷 哲央 様

予算決算常任委員長 山本 教和

## 委 員 長 報 告

○議長（三谷哲央） 議案第83号及び議案第84号の審議を継続いたします。

本件に関し、所管の常任委員長から、順次、委員会における審査の経過と結果について報告を求めます。辻 三千宣政策総務常任委員長。

〔辻 三千宣政策総務常任委員長登壇〕

○政策総務常任委員長（辻 三千宣） 御報告申し上げます。

政策総務常任委員会に審査を付託されました議案第84号関東・中部・東北自治宝くじ事務協議会規約の一部変更についてにつきましては、本日委員会を開催し、関係当局の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、全会一致をもって原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。（拍手）

○議長（三谷哲央） 山本教和予算決算常任委員長。

〔山本教和予算決算常任委員長登壇〕

○予算決算常任委員長（山本教和） 御報告申し上げます。

予算決算常任委員会に審査を付託されました議案第83号三重県過疎地域における県税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例案につきましては、本日委員会を開催し、関係当局の出席を求め、慎重に審査をいたしました結果、全会一致をもって原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。（拍手）

○議長（三谷哲央） 以上で委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑並びに討論の通告は受けておりません。

## 採 決

○議長（三谷哲央） これより採決に入ります。

議案第83号及び議案第84号の2件を一括して、起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告はいずれも可決であります。本案をいずれも委員長の報告どおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（三谷哲央） 起立全員であります。よって、本案はいずれも委員長の報告どおり可決されました。

## 常 任 委 員 長 報 告

○議長（三谷哲央） 日程第2、常任委員会の調査事項に関する報告の件を議題といたします。

本件に関し、政策総務常任委員会から、調査の経過について報告いたしました旨の申し出がありますので、これを許します。辻 三千宣政策総務常任委員長。

〔辻 三千宣政策総務常任委員長登壇〕

○政策総務常任委員長（辻 三千宣） 議長のお許しをいただきましたので、「美し国おこし・三重」総合推進事業について御報告申し上げます。

当該事業については、去る3月18日の予算決算常任委員会及び23日の本会議において、今後の実施に際しては、これまでの取組の成果を中立的に検証、評価するよう要望する旨の委員長報告が行われました。しかしながら、その後の対応について、4月28日に委員会を開催し、改めて調査したところ、平成22年度のプロデュース業務委託契約は、前年度業務の成果の中立的な検証・評価が十分でないまま締結されたと判断せざるを得ません。

「美し国おこし・三重」は平成26年度までの継続的な事業であり、毎年度の成果を十分に検証した上で、必要に応じて見直しを行うなど効果的に事業を実施していくことが不可欠です。

このため、県当局におかれましては、今後の実施に当たり、当該業務委託に係る事業の成果、受託者の選定、契約金額などを客観的、中立的に検証、評価する仕組みを構築し、公平性、透明性を確保した上で、効果的な事業実施に取り組まれるよう重ねて要望いたします。

以上、御報告申し上げます。（拍手）

○議長（三谷哲央） 以上で、常任委員長の報告を終わります。

## 請 願 の 取 り 下 げ

○議長（三谷哲央） 日程第3、請願取り下げの件を議題といたします。

政策総務常任委員会において審査中の請願第59号については、お手元に配付の請願取り下げ件名一覧表のとおり、請願者から取り下げ願いが提出されました。

お諮りいたします。本件を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認め、よって、本件は許可することに決定いたしました。

---

### 請願取り下げ件名一覧表

委員会名	受理番号	件名
政策総務	請59号	改正国籍法の厳格な制度運用を求める意見書の提出を求めることについて

---

## 議 員 派 遣 の 件

○議長（三谷哲央） 日程第4、議員派遣の件を議題といたします。

お諮りいたします。本件は、お手元に配付の一覧表のとおり、派遣することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、本件は、お手元に配付の一覧表のとおり、派遣することに決定いたしました。

---

## 議員派遣一覧表

### 1 リニア中央新幹線 建設促進期成同盟会

#### (1) 派遣目的

超電導磁気浮上式リニアモーターカーによる中央新幹線の早期建設の実現を強力に推進することを目的に、沿線9都府県の期成同盟会等が組織する「リニア中央新幹線 建設促進期成同盟会」が平成22年度の事業計画・収支予算を決定するとともに、総会決議を行い国、関係機関等に要望活動を行うために開催する「平成22年度総会」に出席する。

(2) 派遣場所 東京都

(3) 派遣期間 平成22年5月28日 1日間

(4) 派遣議員  
長 田 隆 尚 議員  
日 沖 正 信 議員  
前 田 剛 志 議員  
中 森 博 文 議員  
吉 川 実 議員

## 休 憩

○議長（三谷哲央） 着席のまま、暫時休憩いたします。

午前11時25分休憩

## 開 議

○議長（三谷哲央） 休憩前に引き続き会議を開きます。

## 日程追加・副議長の辞職

○議長（三谷哲央） この際、申し上げます。

野田勇喜雄副議長から副議長の辞職願が提出されましたので、会議規則第18条第1項の規定により、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とい

たします。

お諮りいたします。野田勇喜雄副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、野田勇喜雄副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

〔33番 野田勇喜雄議員入場・着席〕

○議長（三谷哲央） 前副議長 野田勇喜雄議員のごあいさつがあります。

〔33番 野田勇喜雄議員登壇・拍手〕

○33番（野田勇喜雄） 副議長を退任するに当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

昨年5月に、皆様の御推挙により第103代副議長に就任させていただいてからはや1年が経過し、本日、その職を辞することになりました。

今日まで、三谷議長のすぐれた指導力と議員の皆様方の温かいお力添え、また、知事をはじめ執行部並びに議会事務局の皆様方の御協力によりまして、無事に職責を全うすることができました。ここに改めて深く御礼申し上げます。

さて、この1年を振り返りますと、全国的には経済不況が長期化し、それに伴う雇用不安が広がりました。このような中で、昨年9月には政権が交代し、予算編成をはじめ国の政策決定の手法が大きく変わり、地方にもこれまでにない対応が求められました。

また、本県におきましても、県立病院改革や新県立博物館建設問題など、県民生活に長く影響を及ぼす重要案件につきまして執行部と真剣な議論を重ね、おおむねその方向を見出すことができたように思っております。このように多くの課題に直面した1年であったなと思っております。

さて、私は、県民の皆様には議会の様々な情報を知らせるとともに、議会活動に積極的に御参加いただく機会をつくるべく、広聴広報活動の充実に微力を注いでまいったところでございます。昨年9月には、みえ県議会だよりの

発行にあたり、外部からアドバイザーをお招きして勉強会を開催し、デザイン等の改善に尽くしました。12月には、委員会資料を事前に県議会のホームページに掲載し、よりわかりやすい形式の情報提供にも努めました。さらに、みえ県議会出前講座の充実を図り、昨年は10校、約500名の生徒に受講をいただいたところでございます。私も2度ほど参加させていただきました。いずれも、私にとり、心に残る取組となったところでございます。

この1年間、三谷議長のもとで伝統ある三重県議会の副議長を務めさせていただきましたことは、私にとりまして大変ありがたく、何物にもかえがたい貴重な経験でございました。今後は、三重県政推進のため、さらに力を尽くしてまいる決意でございまして、どうか一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。退任のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。(拍手)

## 日程追加・副議長の選挙

○議長（三谷哲央） この際、申し上げます。

会議規則第18条第1項の規定により、副議長選挙の件を日程に追加し、直ちに副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（三谷哲央） ただいまの出席議員数は、48名であります。

お諮りいたします。会議規則第24条第2項の規定により、立会人として、

5番 杉本熊野議員

19番 末松則子議員

を指名したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、立会人に、5番 杉本熊野議員、19番 末松則子議員を指名いたします。

投票用紙と名札を配付いたします。

〔投票用紙、名札配付〕

○議長（三谷哲央） 投票用紙と名札の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（三谷哲央） 異状なしと認めます。

念のために申し上げます。

投票は、単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、名札を持参し、議席順に1番 長田隆尚議員から順次、投票を願います。

〔投票執行〕

○議長（三谷哲央） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（三谷哲央） これより開票を行います。

立会人の方、立ち会いをお願いします。

〔開票〕

○議長（三谷哲央） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 48票

有効投票 48票

無効投票 0票

有効投票中

森本繁史 議員 25票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は12票であります。よって、森本繁史議員が副議長に当選されました。

---

投 票 者 氏 名	
1 番	長 田 隆 尚
2 番	津 村 衛
3 番	森 野 真 治
4 番	水 谷 正 美
5 番	杉 本 熊 野
6 番	村 林 聡
7 番	小 林 正 人
8 番	奥 野 英 介
9 番	中 川 康 洋
10 番	今 井 智 広
11 番	藤 田 宜 三
12 番	後 藤 健 一
13 番	辻 三千宣
14 番	笹 井 健 司
15 番	中 村 勝
16 番	稲 垣 昭 義
17 番	北 川 裕 之
18 番	服 部 富 男
19 番	末 松 則 子
20 番	中 嶋 年 規
21 番	竹 上 真 人
22 番	青 木 謙 順

23	番	中	森	博	文
24	番	真	弓	俊	郎
25	番	館		直	人
26	番	日	沖	正	信
27	番	前	田	剛	志
28	番	藤	田	泰	樹
29	番	田	中		博
31	番	前	野	和	美
32	番	水	谷		隆
33	番	野	田	勇喜	雄
34	番	岩	田	隆	嘉
35	番	貝	増	吉	郎
36	番	山	本		勝
37	番	森	本	繁	史
38	番	吉	川		実
39	番	舟	橋	裕	幸
40	番	三	谷	哲	央
41	番	中	村	進	一
43	番	西	塚	宗	郎
44	番	萩	野	虔	一
45	番	永	田	正	巳
46	番	山	本	教	和
47	番	西	場	信	行
48	番	中	川	正	美
49	番	萩	原	量	吉
50	番	藤	田	正	美

---

○議長（三谷哲央） 副議長に当選されました森本議員が議場におられますの

で、当選の通知をいたします。

森本副議長、ごあいさつを願います。

〔森本繁史副議長登壇・拍手〕

○副議長（森本繁史） 一言ごあいさつを申し上げます。

このたび、皆さんの御支援で第104代の副議長に選任いただきましたこと、身に余る光栄と感謝申し上げたいと思います。また、中村議員には、昨年度1年間、中村議員のもとで議会運営委員会の副委員長としていろんな面で御指導いただいたところでございます。また、今回の選挙に当たっても、非常にフェアな態度で接していただいた、このことについても重ねて感謝を申し上げたいと思います。

私は、会派の中でも、一貫して選挙による選出をお願いしてきたところでございます。前議長から、これからの議会は、数の論理ではなく、理の論理での議会運営が求められると言われておりました。全く私もそのとおりだと思います。今回の副議長選は、まさに数の論理ではなく、理の論理に基づく選択であったと考えております。それだけに、副議長が、禅譲でなく、選挙で選出されたという意義は大きく、責任の重さを痛感している次第でございます。もっとも、議会は議長を中心に構成されているものであり、その地位は絶対的なものであると考えております。まして二元代表制のもとで、議会は議長を中心に一枚岩で知事部局に対峙していかなければならないと考えております。三谷議長は、自他ともに認める実力議長でございます。私も、三谷議長のもとで、中軸スタッフの一員として、議会基本条例に基づいて副議長の職責を全うしてまいりたいと思います。

広聴広報活動につきまして、さきにも申し上げましたように、三重県議会にはお二方の女性議員がおられますし、男性議員に遜色のない活動をされておられるところでございますけれども、51名中2名というのは余りにも少ないと考えております。命を宿し、命をこの世の中に送り出し、はぐくみ、そして、命の尊さを最も認識している女性が、もっと多くこの県議会に進出できる機会、環境づくりがやはり広報広聴の委員会の使命でもあると考えてお

ります。そういう意味で、今後とも皆さんの御支援をいただきながら、この点も重点的にやっていきたいと思えますし、最後になりますけれども、本当に議員各位の今後の御支援、御指導をお願い申し上げまして、当選のお礼と抱負にかえさせていただきます。本当にありがとうございました。(拍手)

## 休 憩

- 議長（三谷哲央） 暫時、休憩いたします。  
午前11時49分休憩

---

午後1時46分開議

## 開 議

- 議長（三谷哲央） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

## 常 任 委 員 会 の 選 任

- 議長（三谷哲央） 日程第5、常任委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。常任委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条の規定により、議長から、お手元に配付の各常任委員名簿のとおり、それぞれ指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ議長指名のとおり決定いたしました。
-

常任委員名簿

党派	委員名 (定数)	政策総務 (9名) (次員1名)	防災農水商工 (9名)	生活文化環境森林 (8名)	健康福祉病院 (8名)	県土整備企業 (8名)	教育警察 (9名) (次員1名)
新 政 み え		4名 谷正健 井中塚 水笹田西 美司博郎	4名 辻北藤三 川田谷 三千宣之樹 裕泰哲央	3名 長田隆 稲垣野 大尚義郎	4名 野真健 藤橋裕進 森後舟中 治一幸一	4名 津舘日 前村直正 剛	4名 杉本熊 藤田宜 中村野 萩野一 勝一
自 民 み ら い		3名 奥野英 中嶋年 岩田隆 嘉	4名 末松水 吉西 松谷川 場則隆 実行信	4名 中森野 前野田 永正 喜雄已	3名 村林上 竹山本 聡人和 真教	4名 服部青 山本中 富謙正 勝美	3名 小林正 増吉繁 本史
日 本 共 産 黨 重 議 団		1名 萩原量 吉		1名 真弓俊 郎			
公 明 党					1名 中川康 洋		1名 今井智 広
「 想 造 」			1名 藤田正 美				

# 常任委員名簿

会派	委員名 (定数)	予算	決算	算	(次員2名)
新	政 み え	長杉 尚 隆 田本 野 井 司 健 直 中塚 宗 西	津藤 中 日 大 萩	村田 村 沖 野 野	村 宜 正 秀 虔
		野 司 人 博 郎	尚 野 司 人 博 郎	野 司 人 博 郎	野 司 人 博 郎
自	民 み ら い	村末 中 岩 吉 中	小林 嶋 野 増 田	小 中 前 貝 永	林 規 美 郎 巳
		林 松 森 田 川 川	則 博 隆 実 正	聰 子 文 嘉 実 美	林 規 美 郎 巳
日	本 共 産 党 三 重 県 議 団	真弓 俊 郎	萩原 量 吉	真 量 吉	真 量 吉
		真弓 俊 郎	真 量 吉	真 量 吉	真 量 吉
公	明 党	中川 康 洋	今井 智 広	中川 康 洋	今井 智 広
		中川 康 洋	今井 智 広	中川 康 洋	今井 智 広
「	想 造 」	藤田 正 美		藤田 正 美	
		藤田 正 美		藤田 正 美	

## 議 会 運 営 委 員 の 選 任

○議長（三谷哲央） 日程第6、議会運営委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。議会運営委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条の規定により、議長から、お手元に配付の議会運営委員名簿のとおり指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり、決定いたしました。

## 議 会 運 営 委 員 名 簿

会派	委員会名 (定数)	議 会 運 営 (13名) (次員1名)
新 政 み え		5名
		杉 本 熊 野 稲 垣 昭 義 藤 田 泰 樹 田 中 博 萩 野 虔 一
自 民 み ら い		5名
		末 松 則 子 水 谷 隆 野 田 勇喜雄 岩 田 隆 嘉 山 本 勝
日 本 共 産 党 三 重 県 議 団		1名
		萩 原 量 吉
公 明 党		1名
		中 川 康 洋
「 想 造 」		

## 特別委員会の廃止

○議長（三谷哲央） 日程第7、特別委員会廃止の件を議題といたします。

お諮りいたします。地域経済活性化対策調査特別委員会及び地域雇用対策調査特別委員会は、特別委員会の再編を行うため、廃止いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、これらの特別委員会は、それぞれ廃止することに決定いたしました。

## 特別委員会設置並びに委員定数

○議長（三谷哲央） 日程第8、特別委員会設置並びに委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、それぞれ審査終了まで継続調査を認めることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、それぞれ審査終了まで継続調査を認めることに決定いたしました。

---

### 特別委員会設置一覧表

名 称	所 管 事 項	定数
地域主権調査特別委員会	地域主権改革等に関する調査	13
新エネルギー調査特別委員会	新エネルギー等に関する調査	13

---

## 特 別 委 員 の 選 任

○議長（三谷哲央） 日程第9、特別委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条の規定により、議長から、お手元に配付の各特別委員名簿のとおり、それぞれ指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ議長指名のとおり、決定いたしました。

### 特 別 委 員 名 簿

会派	委員会名 (定数)	地域主権調査 (13名)	新エネルギー調査 (13名)
新 政 み え	5名	森 野 真 治 水 谷 正 美 辻 三 千 宣 稲 垣 昭 義 館 直 人	6名
			長 田 隆 尚 藤 田 宜 三 笹 井 健 司 日 沖 正 信 前 田 剛 泰 藤 田 泰 樹
自 民 み ら い	5名	村 林 聡 中 嶋 年 規 竹 上 真 人 岩 田 隆 嘉 西 場 信 行	5名
			服 部 富 男 中 森 博 文 野 田 勇 喜 吉 川 雄 実 永 田 正 巳
日 本 共 産 党 三 重 県 議 団	1名	真 弓 俊 郎	1名
			萩 原 量 吉
公 明 党	1名	今 井 智 広	1名
			中 川 康 洋
「 想 造 」	1名	藤 田 正 美	

**休 憩**

- 議長（三谷哲央） 着席のまま、暫時休憩いたします。  
午後1時48分休憩
- 

午後1時50分開議

**開 議**

- 副議長（森本繁史） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

**日程追加・常任委員の辞任**

- 副議長（森本繁史） この際、申し上げます。三谷哲央議員から、防災農水商工常任委員の辞任願が提出されましたので、会議規則第18条第1項の規定により、常任委員辞任の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

お諮りいたします。委員会条例第10条第1項の規定により、三谷哲央議員の防災農水商工常任委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 副議長（森本繁史） 御異議なしと認めます。よって、三谷哲央議員の防災農水商工常任委員の辞任を許可することに決定いたしました。

この際、申し上げます。

ただいま選任されました各常任委員会、議会運営委員会並びに各特別委員会の委員の方々は、それぞれの委員会において、委員長及び副委員長を互選の上、御報告願います。

**休 憩**

- 副議長（森本繁史） 常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の委員長及び副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

午後1時51分休憩

---

午後2時44分開議

## 開 議

○議長（三谷哲央） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（三谷哲央） この際、報告いたします。

各常任委員会、議会運営委員会並びに各特別委員会において、それぞれ委員長及び副委員長を、お手元に配付の委員長及び副委員長名簿のとおり、互選した旨の報告がありました。

次に、本日、議案第85号が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

---

### 委員長及び副委員長名簿

（各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会）

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長
政策総務常任委員会	水谷 正美	中嶋 年規
防災農水商工常任委員会	末松 則子	辻 三千宣
生活文化環境森林常任委員会	前野 和美	長田 隆尚
健康福祉病院常任委員会	後藤 健一	村林 聡
県土整備企業常任委員会	服部 富男	津村 衛
教育警察常任委員会	杉本 熊野	小林 正人
予算決算常任委員会	西塚 宗郎	吉川 実
議会運営委員会	田中 博	水谷 隆

地域主権調査特別委員会	森野 真治	村林 聡
新エネルギー調査特別委員会	野田勇喜雄	藤田 宜三

---

## 追加提出議案件名

議案第85号 監査委員の選任につき同意を得るについて

---

### 四日市港管理組合議会議員の選挙

○議長（三谷哲央） 日程第10、四日市港管理組合議会議員の辞職に伴い、後任者の選挙を行います。

なお、選挙すべき議員の数は3名であります。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条の規定により指名推選とし、指名の方法は、議長において指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認め、ただいまから指名いたします。

中 川 康 洋 議員

中 村 勝 議員

貝 増 吉 郎 議員

以上の方々を指名いたします。

ただいま指名いたしました3名の方を当選人と定めることに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました3名の方が、四日市港管理組合議会議員に当選されました。

当選されました方が議場におられますので、当選の通知をいたします。

## 監査委員の選任

[17番 北川裕之議員、23番 中森博文議員離席・退場]

○議長（三谷哲央） 日程第11、議案第85号を議題といたします。

お諮りいたします。本件は、人事案件につき、提案説明、質疑並びに委員会付託を省略し、直ちに採決いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

## 採 決

○議長（三谷哲央） これより採決に入ります。

議案第85号を起立により採決いたします。

本案に同意することに賛成の方は、起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（三谷哲央） 起立全員であります。よって、本案は同意することに決定いたしました。

[17番 北川裕之議員、23番 中森博文議員入場・着席]

○議長（三谷哲央） これをもって、本日の日程は終了いたしました。

## 休 会

○議長（三谷哲央） お諮りいたします。明18日から6月6日までは、委員会の所管事項調査等のため、休会といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷哲央） 御異議なしと認め、明18日から6月6日までは、委員会の所管事項調査等のため、休会とすることに決定いたしました。

6月7日は、定刻より本会議を開きます。

散

会

○議長（三谷哲央） 本日は、これをもって散会いたします。  
午後2時48分散会